

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年06月16日

計画の名称	六ヶ所村における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	六ヶ所村												
計画の目標	下水道施設整備を行い、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	990	A	990	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28	H30末	H31末
1	南部処理区の処理区域内人口普及率を80%（28年当初）から100%（31年度末）に増加させる			
	南部処理区 処理区域内下水道処理人口普及率 下水道が利用できる人口(人) / 処理区域内人口(人)	80%	95%	100%
2	西部処理区の処理区域内人口普及率を85%（28年当初）から100%（31年度末）に増加させる			
	西部処理区 処理区域内下水道処理人口普及率 下水道が利用できる人口(人) / 処理区域内人口(人)	85%	90%	100%
3	西部浄化センターの下水処理能力を440m3/日（28年当初）から580m3/日（29年当初）に増加させる			
	西部浄化センターの下水処理能力 浄化センターにおける日最大下水処理能力(m3/日)	440m3/日	580m3/日	580m3/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	六ヶ所村	直接	六ヶ所村	管渠(汚水)	新設	南部第3号汚水幹線系統倉内地区枝線 A-1-1	汚水管 150~200mm L=2, 300m	六ヶ所村						370		-	
	A07-002	下水道	一般	六ヶ所村	直接	六ヶ所村	管渠(汚水)	新設	千歳汚水幹線系統千歳地区枝線 A-1-2	汚水管 150~200mm L=1, 450m	六ヶ所村							190		-
	A07-003	下水道	一般	六ヶ所村	直接	六ヶ所村	終末処理場	新設	西部浄化センター(水処理施設) A-1-3	水処理施設 処理能力580m3/日	六ヶ所村							301		-
	A07-004	下水道	一般	六ヶ所村	直接	六ヶ所村	終末処理場	新設	西部浄化センター(汚泥処理施設) A-1-4	汚泥処理施設 処理能力 0.448m3/日	六ヶ所村							129		-
												小計						990		
												合計						990		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 六ヶ所村	事後評価の実施時期 令和2年6月
	公表の方法 六ヶ所村ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H28~H31年度の4カ年で南部処理区16.4haの整備を行い、最終目標である処理区域内人口普及率100%を達成した。</li> <li>・ H29~H31年度の3カ年で西部処理区9.0haの整備を行い、最終目標である処理区域内人口普及率100%を達成した。</li> <li>・ 西部浄化センター及び水処理施設の建設により、最終目標の処理能力580m<sup>3</sup>/日を達成した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
六ヶ所村の下水道整備は令和元年度事業をもって概成となったため、今後はストックマネジメント計画に基づいた維持管理・改築更新を行っていくこととなる。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	580m3/日
	最終実績値	580m3/日